

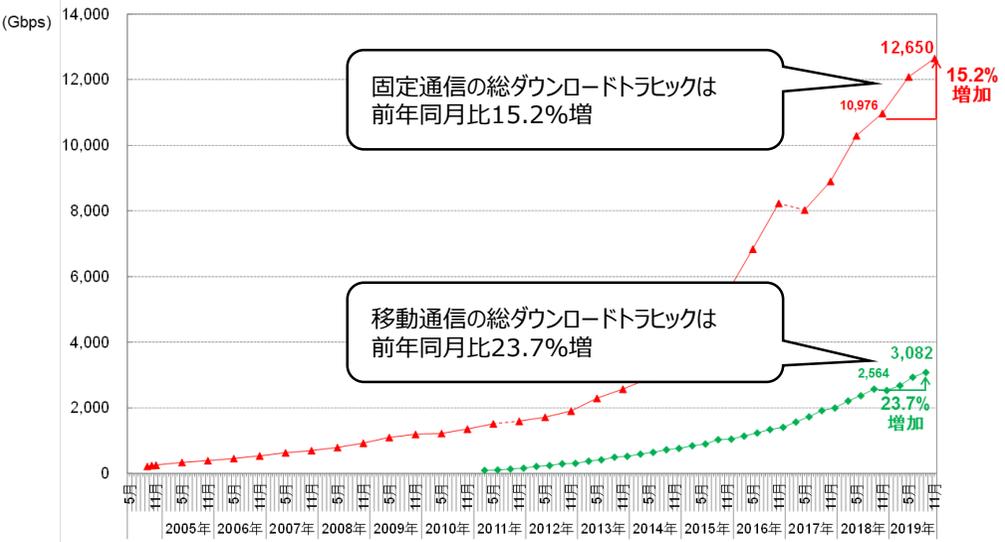
ネットワーク中立性に関する現状及び取組状況

2020年6月
総務省
データ通信課

1. ネットワーク中立性に関する現状

ネットワーク中立性に係る背景

通信トラフィックが幾何級数的に増加



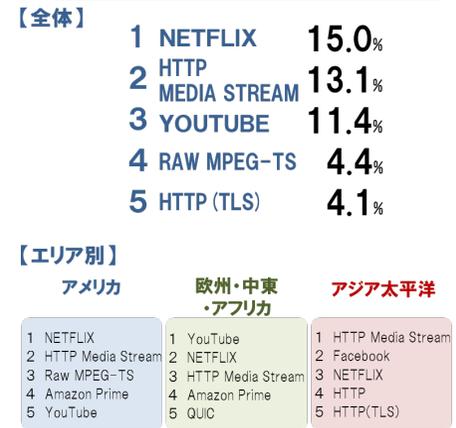
※2017年5月より、推定の精度を向上させる観点から、推定に用いた事業者数を変更しているため、不連続が生じている。

動画視聴がインターネットトラフィックの主流に

トラフィック(ダウンストリーム)のカテゴリ別シェア

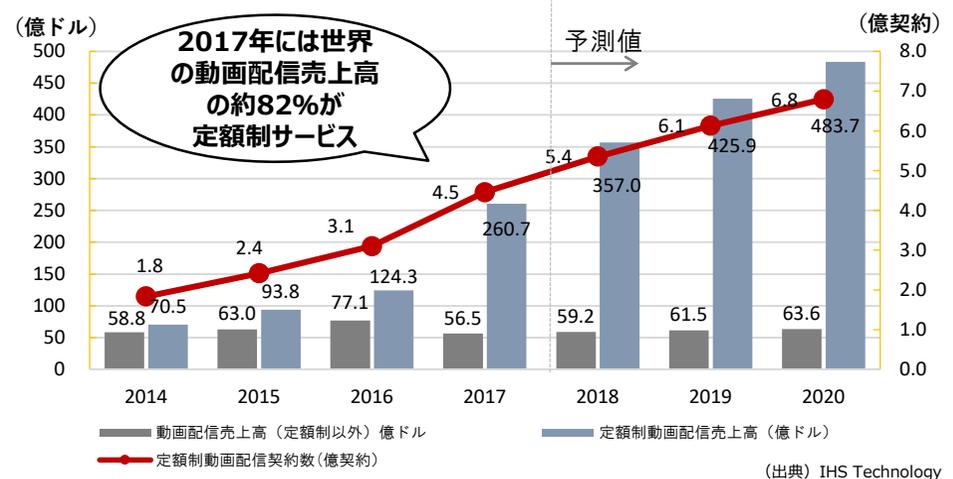


トラフィック(ダウンストリーム)のサービス別シェア



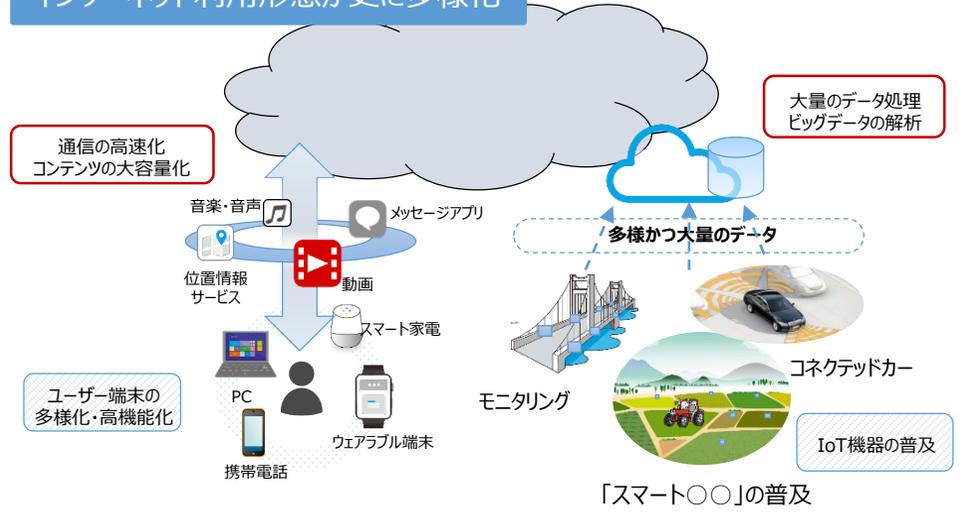
(出典) SANDVINE "The Global Internet Phenomena Report" (2018年10月)

コンテンツが高品質・大容量化し、定額制サービスが普及



(出典) IHS Technology

インターネット利用形態が更に多様化



インターネットの利用形態の多様化・高度化

■ インターネットの利用は、コンテンツ・ネットワーク・端末の各レイヤーで多様化・高度化が進展。
「ネットワーク中立性に関する懇談会」において検討を行った2006～2007年当時より、環境が大きく変化。

2006

2020

コンテンツ

大容量化・多様化

高速化・多様化

多様化・高機能化

ネットワーク

通信端末

スマホアプリ

ニコニコ動画 (2006~)

動画配信

Youtube (2005~)

gmail (2003~)

mixi

Facebook (2004~)

SNSの普及・プラットフォーム台頭

Twitter (2006~)

クラウド普及

Amazon Web Service (2006~)

音楽定額制

Spotify (2008~)

動画ライブ配信

Twitch (2011~)

zoom (2013~)

Line (2011~)

電子書籍

Kindleストア (日本向け:2012~)

ビッグデータ

AI胎動

AlphaGo (2015)

新サービス

仮想通貨

PokemonGo (2016~)

シェアリングエコノミー

eスポーツ

キャッシュレス

遠隔授業

New Normal

オン飲み

4K・8K放送 (2018~)

モバイルの高速化

LTEサービスイン (2010~)

MVNO市場拡大

ゼロ・レーティング等
新たなビジネスモデル

5G

FTTH普及 高速化

ネットワーク 運用高度化

OpenFlow (2011~)

Line モバイル (2016~)

NSAサービスイン (2020~)

スマートフォン等の普及

iphone (2007~)

Android (2008~)

ipad (2010)

B2BのIoT利用(モニタリング等)

Google Glass (2013)

IoT機器の登場

Amazon echo (2014)

Apple Watch (2015~)

DJI Phantom2 (2014)

ローカル5G (2019~)

XR(VR,AR,MR..)

【インターネットが果たしてきた役割】

- 世界中の人・端末とつながる高度かつ低廉な通信手段の提供
利用者は、VoIP、メール、TV会議等の多様なアプリケーション・端末を活用して世界中の人・端末と情報をやり取りすることが可能。
- 自由かつ多様な表現の場の提供
個人を含む多様な主体が、知識、アイデアや作品等を公開・共有することや、過去より蓄積された膨大な知識等にアクセスすることが可能。
- イノベーションの場の提供
個人を含めた多様な主体が、国境を越えて多様なサービス・コンテンツを提供し、協調・協創することが可能。

 **実社会における効率化・利便性の向上、新たな市場の創出、社会の公平性・公正性の向上、民主主義の発展等に寄与**



誰もが自由に活動できる共通基盤として、引き続きインターネットの「オープン性」を維持するには、**ネットワーク中立性(※)の確保が重要。**

〔(※) ISP(携帯電話事業者を含むインターネットサービスプロバイダ)がインターネット上のデータ流通を「公平(無差別)」に取り扱うこと〕

具体的には、ネットワーク中立性に関する基本的ルールについて、「インターネットの利用に関する利用者の権利」として明確に位置づける。

電気通信事業者等の関係者は、この「利用者の権利」について、十分に尊重して対応していくことが期待される。

【インターネットの利用に関する利用者の権利】

- 1) 利用者がインターネットを柔軟に利用して、コンテンツ・アプリケーションに自由にアクセス・利用可能であること
- 2) 利用者が他の利用者に対し自由にコンテンツ・アプリケーションを提供可能であること
- 3) 利用者が技術基準に合致した端末をインターネットに自由に接続・利用可能であること
- 4) 利用者が通信及びプラットフォームサービスを適正な対価で公平に利用可能であること

研究会におけるルールの検討状況

<帯域制御等>

現状

- 関係事業者団体による協議会が2008年に策定した現行「帯域制御ガイドライン」は、ヘビーユーザー、P2P等の特定アプリ、災害時の3類型に限定して帯域制御を許容しているが、モバイル通信を念頭に置いていない。
- 動画の普及等により多数の一般ユーザーが大容量の通信を行っており、現行ガイドラインでの対応では限界がある。

課題

- ネットワーク制御をより柔軟に行えるよう、ガイドラインの見直しが必要。
- 利用者が帯域制御の内容等を理解できるよう、利用者に対する十分な情報の提供が必要。

方取
向組
性の

- 「トラヒックの増加には、本来ネットワーク設備の増強により対処すべき」との原則を維持しつつも、合理的なトラヒック制御として、いわゆる「公平制御」等を認める方向で「帯域制御ガイドライン」を改定。
- 帯域制御の具体的な運用方針や実施状況等、利用者等に周知すべき内容を充実・明確化することが必要。

<ゼロレーティングサービス等>

現状

- モバイル通信分野において、特定のコンテンツ・アプリの利用について、使用データ通信量にカウントしないゼロレーティングサービスを一部事業者が提供。

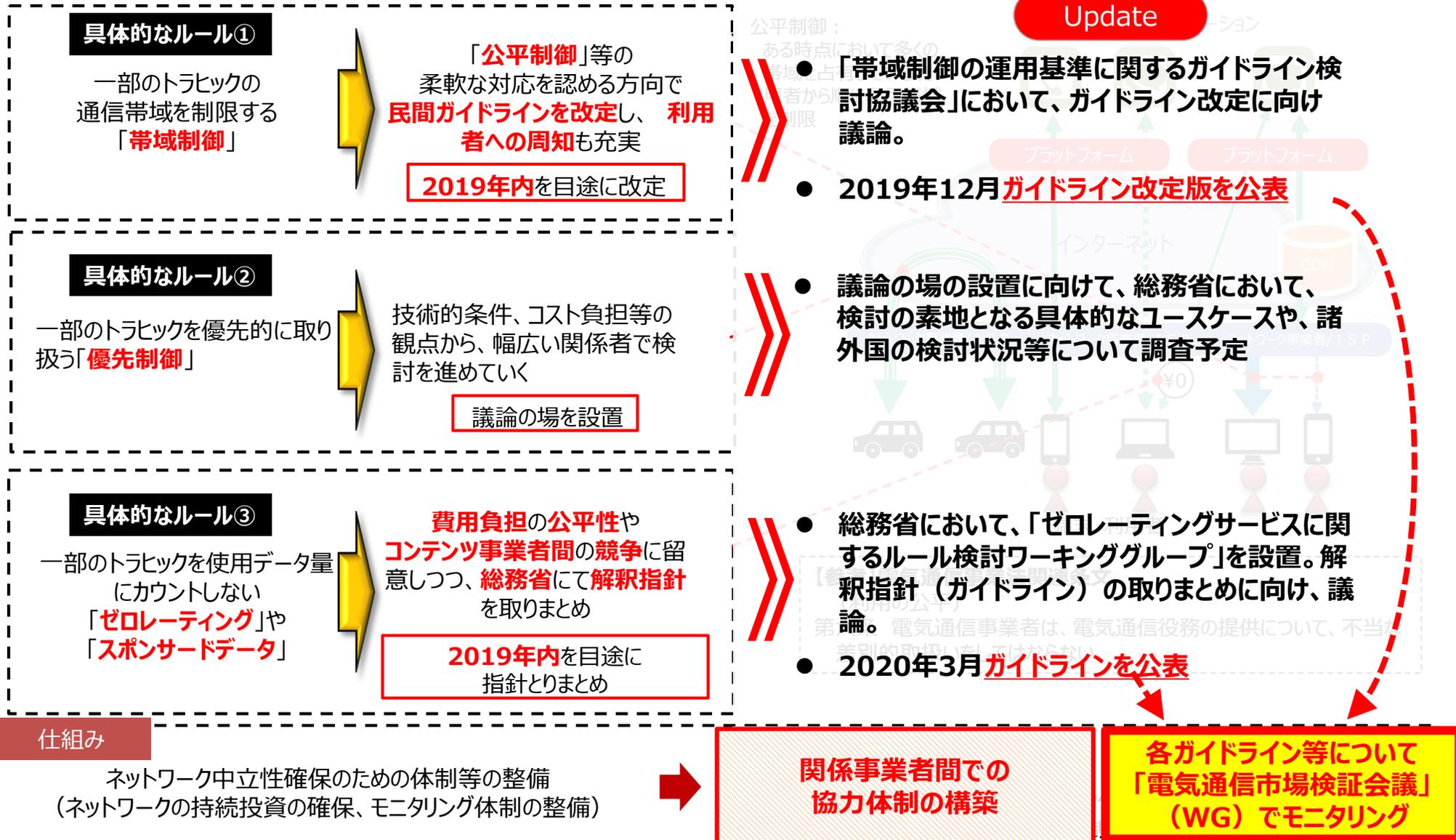
課題

- データ通信量を気にせず動画などを利用しやすくなるとして歓迎する向きもあるが、以下が課題。
 - ① 費用負担の公平性
 - ② コンテンツ事業者間の競争に与える影響

方取
向組
性の

- 萌芽的なサービスであることから、一定の判断基準を示した上で事例を検証・分析し、問題事例について事後的に対応することが有効。
- 総務省は、関係者の参画を得て、公正な競争環境の維持や、利用者への適切な情報提供（透明性・公平性の確保）等について整理し、電気通信事業法の解釈指針として取りまとめ、運用することが適当。

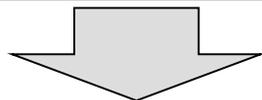
➤ 3点の「ルール」と中立性確保のための「仕組み」の構築を検討。



2. 「帯域制御ガイドラインの見直し」について

【中立性研究会における論点】

- 利用者の許諾や、透明性の確保を前提に、ネットワーク管理上必要な帯域制御が行えるよう、ガイドラインを見直すべきではないか。
- その際、通信の秘密に関する同意の有効性や、通信の秘密の侵害との関係性を検討すべき
- 利用者は、帯域制御に関する説明の内容を十分理解していないのではないか。



【中間報告書における「今後の取組方針」と、それを受けた取組】

- いわゆる「公平制御」などの運用を可能とするよう、**「帯域制御の運用基準に関するガイドライン」を2019年内に改定。**
- この際、ネットワークの運用について、**利用者が正しく理解し、サービスを選択できるよう、必要となる情報公開**についても併記。

⇒ 関係業界団体において、「帯域制御ガイドライン」を改定（2019年12月11日）

- **公平制御やスロットリング・ペーシング等**について、通信の秘密や利用の公平性等の観点から、**実施する際の考え方（利用者からの同意の取得、留意点等）などを整理。**
- また、帯域制御について、利用者がより理解しやすいよう、情報開示の在り方などを見直し、例えば、帯域制御の頻度や、制御後の水準等についても周知するよう改訂。

（同内容については、総務省の「電気通信事業法の消費者保護ルールに関するガイドライン」においても規定。）

・今回の新たな2つの事例において、「通信の秘密」及び「利用の公平」の観点で次のように整理を行っている。なお、情報の開示も実施内容に応じて周知しなければならない。

通信の秘密、利用の公平

具体的事例	通信の秘密	利用の公平	結論
公平制御	 正当業務行為	 データやアプリケーションの種類に関わらず実施する場合	<ul style="list-style-type: none"> 一時的な混雑が発生している場合は、正当業務行為として認められると考えられる。 利用の公平の観点から、データやアプリケーションの種類に関わらず実施することが求められる。
ペーシング、スロットリング、不可逆圧縮	 「明確」かつ「個別」の同意が必要	 合理的かつ明確な基準を公開し、同一カテゴリのデータ・アプリケーションに対して一律に適用する場合	<ul style="list-style-type: none"> 「公平制御」というより緩やかかつより公平な方法によることも可能であることから手段の相当性を欠くものと解され、正当業務行為として認めることは困難であり、「個別」かつ「明確」な同意が必要。 また、同意を得たとしても利用の公平の観点から、合理的かつ明確な基準を公開し、同一カテゴリのデータ・アプリケーションに対して一律に適用することが求められる。

情報の開示

- ・実施内容に応じて、制御に該当する基準、制御の発動条件、制御の対象となる時間帯、場所、頻度、制御後の水準等といった事項について周知しなければならない。
- ・ネットワーク設備の増強の見込みや増強の考え方等について、周知することが望ましい。

†「帯域制御の運用基準に関するガイドライン検討協議会」作成資料を総務省修正



今後、「市場検証会議・中立性WG」において、各社のサービス内容等について、本ガイドラインとの整合性等についてモニタリングを行い、必要に応じて、是正の呼びかけやガイドラインの見直し等を実施。

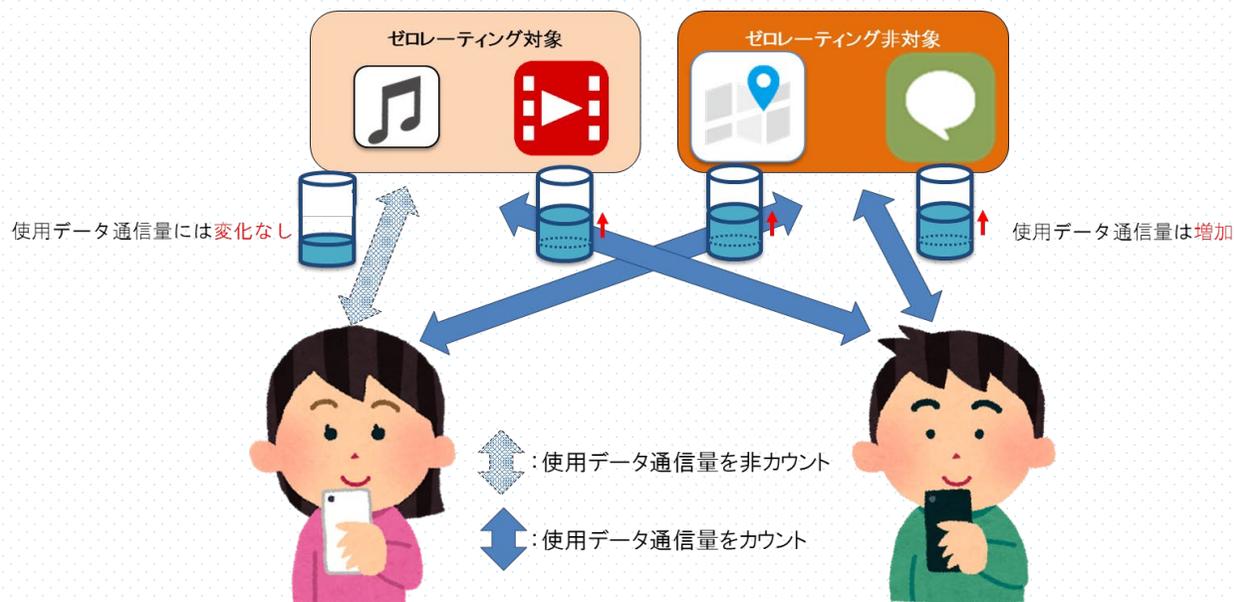
3. 「ゼロレーティングに関する指針の策定」について

ゼロレーティングサービスの現状と課題

- 通信トラフィックが増加している中で、SNS使い放題・動画見放題等、特定のアプリ・コンテンツの利用について、使用データ通信量にカウントしないゼロレーティングサービスを一部事業者が提供中。
- 大容量の動画配信サービス等をよく視聴する利用者等から歓迎される向きもあるが、
①費用負担の公平性、②コンテンツ事業者間の競争に与える影響、といった課題も指摘されている。

ゼロレーティングサービスとは

月あたりの上限データ通信量付き定額制の下で、特定のコンテンツ等の利用について、使用データ通信量にカウントしないサービス（カウントフリーとも呼ぶ）。コンテンツ提供者が金銭を支払う場合と支払わない場合がある。



取り組みの方向性

総務省は、一定の判断基準を示した上で事例を検証・分析し、問題事例について事後的に対応することとし、電気通信事業法に関する解釈や具体的なケース等を示したガイドラインについて、関係者の参画を得て検討。

概要

- ネットワーク中立性に関する研究会中間報告書の提言を受け、同研究会の下にワーキンググループを設置
- 電気通信事業者とコンテンツ事業者等が適正かつ柔軟に連携してゼロレーティングサービス等を提供できる環境を整備するため、事業者間の公正な競争、利用者に対する適切な情報提供等の確保に資するルールについて検討
- 同ワーキンググループの議論を踏まえ、総務省において「ゼロレーティングサービスの提供に係る電気通信事業法の適用に関するガイドライン」を策定

構成員

(敬称略、五十音順)

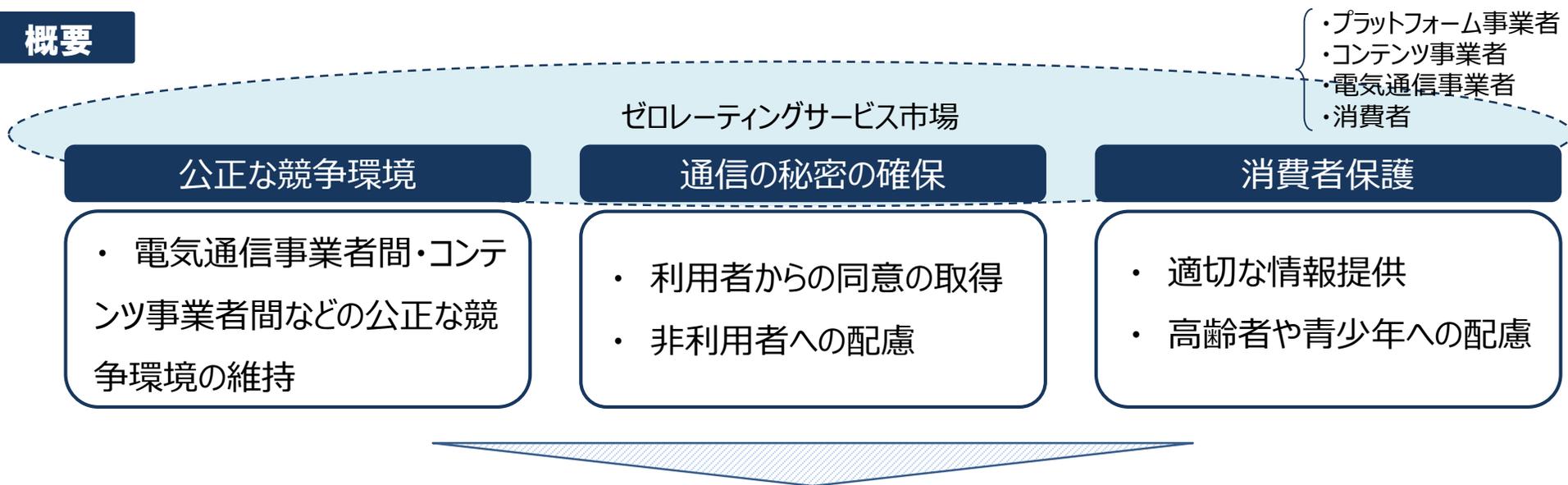
大橋 弘 (主査)	東京大学大学院 公共政策大学院 院長	中尾 彰宏	東京大学大学院 情報学環・学際情報学府 教授
柿沼 由佳	公益社団法人全国消費生活相談員協会 IT研究会 研究員	林 秀弥	名古屋大学大学院 法学研究科 教授
実積 寿也	中央大学 総合政策学部 教授	森 亮二	英知法律事務所 弁護士

スケジュール



- ゼロレーティングサービスは萌芽的なサービスであり利用者にメリットがあることから、**一律に禁止するのではなく**、電気通信事業者とコンテンツ事業者が適正かつ柔軟に連携してゼロレーティングサービス等を提供できる環境の整備に向けて、関係者の予見可能性を確保するために、**ガイドラインで基本的なルールを示し問題事例については事後的に対応**する。

概要



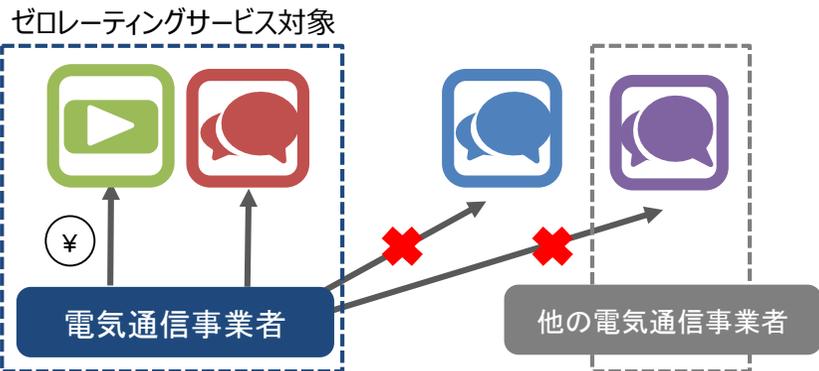
- 上記の項目を確保すべく、ゼロレーティングサービスの提供にあたり、以下を例示
 - ✓ 「電気通信事業法上問題となり得る行為」
 - ✓ 「採ることが望ましい行為」
- ※ 電気通信事業者等の個別具体的な行為が事業法の関係規定に抵触することとなるか否かについては、関係規定に照らし個別の事案ごとに判断される。
- ルールの遵守状況・ルールそのものの見直し等について確認する**モニタリング体制等を整備**。

概要

- 電気通信事業者とコンテンツ事業者・プラットフォーム事業者のゼロレーティングサービスに関する契約等に関する事項について整理

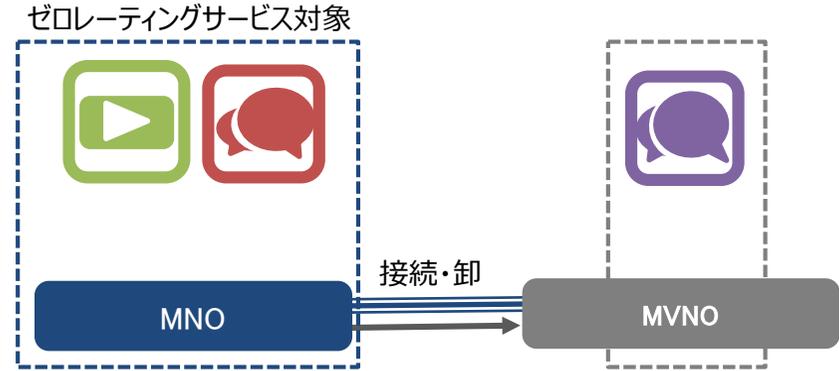
問題となり得る行為

電気通信事業者からコンテンツ事業者・プラットフォーム事業者に対して
 (※合理的な理由がある場合を除く)



- 特定のコンテンツ等のみをサービスの対象として、同一カテゴリーの他のコンテンツ等を排除すること。
- サービスの対象となる条件として、過大なコスト負担を求めること (= 実質的に中小規模の事業者を排除)。
- 他の事業者のサービスの対象となっていること等をもつて、自己のサービスの対象から排除すること。
- 既にサービスの対象となっている／対象となることを希望するコンテンツ事業者等に対して、他の事業者のサービス対象となることを禁止すること。

MNOからMVNOに対して

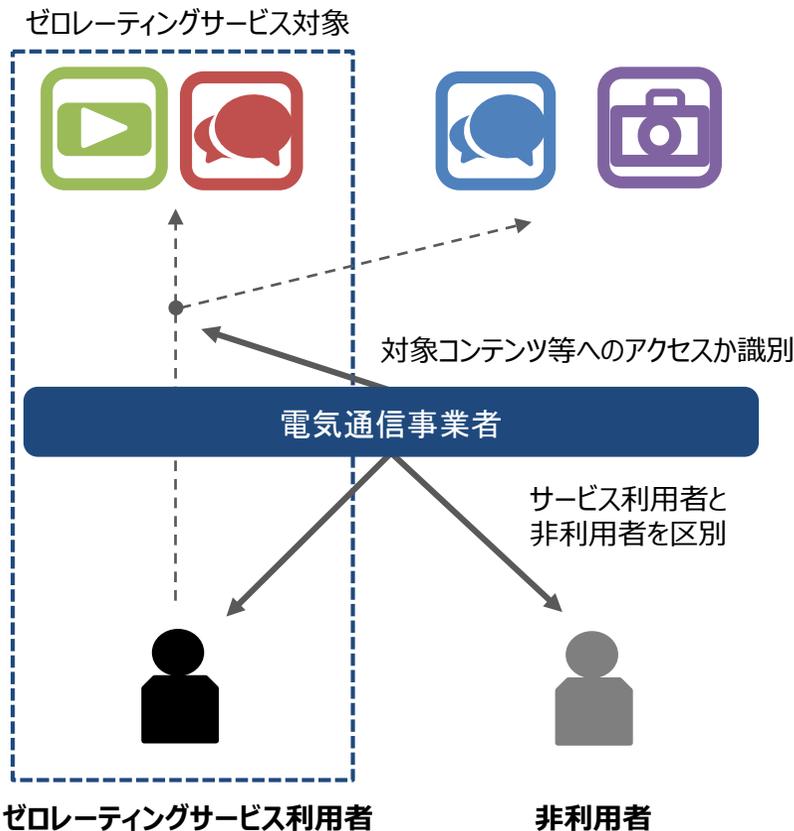


- 自己の関係事業者等に対する料金よりも高い接続又は卸料金を設定すること等。
- 自己の電気通信設備を接続する場合と比べて不利な接続条件を設定すること。
- MVNOがサービスを提供しようとすることを理由として接続を拒否すること等。
- 競争相手となるMVNOを排除又は弱体化させるために、適正なコストを著しく下回るような消費者向け料金を設定すること。

概要

- ゼロレーティングサービスを提供する電気通信事業者が、サービスの提供を受ける消費者の情報を取得・利用（ゼロレーティング対象コンテンツかどうかパケットをチェックすること等）する場合について整理

問題となり得る行為



〔 サービス利用者の通信に関して 〕

- サービスを**利用しようとする消費者から、個別具体的かつ明確な同意を得ないこと。**
- 同意を得ていても、利用される通信の秘密に当たる情報の範囲・内容や利用目的等の説明を明確かつ十分に行っていないこと。
- サービス利用者が利用するコンテンツ等を識別するために利用する通信の秘密に当たる情報を、当該ゼロレーティングサービス利用者から同意を得た範囲や目的を超えて利用すること。

〔 サービス利用者と非利用者の区別に関して 〕

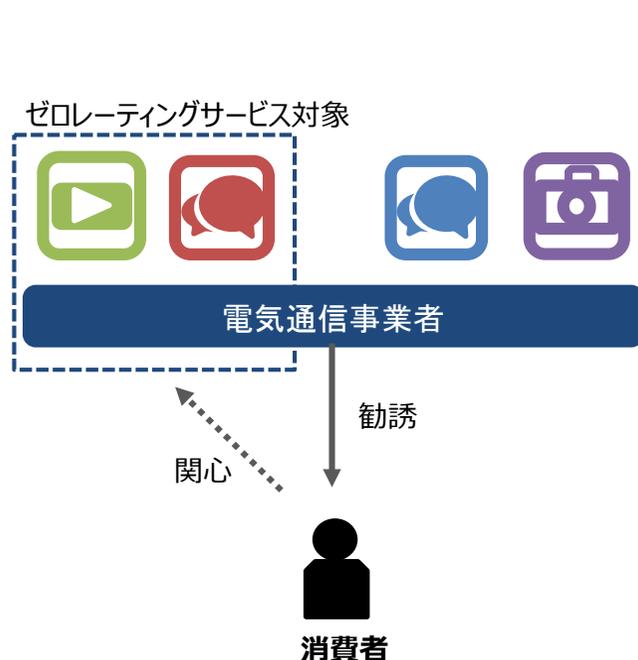
- サービス利用者と非利用者を区別せず、**非利用者についても対象コンテンツ等の利用を識別すること。**
- サービス利用者と非利用者を**区別するに当たり、正当業務行為として認められる必要最小限度の範囲を超えて通信の秘密に当たる情報を利用すること。**
- サービス利用者と非利用者を区別するために利用する通信の秘密に当たる情報を、当該区別以外の目的のために利用すること。

消費者保護に向けた取組

概要

- 十分な情報に基づいて消費者がサービス選択できる状況を確保するため、電気通信事業者が消費者とゼロレーティングを含む契約を締結するにあたり、提供条件を説明する場合等について整理

問題となり得る行為



〔 使用データ通信量のカウントについて 〕

- 配信サーバーの変更等により、使用データ通信量の**正確なカウントが行われない可能性があるにもかかわらず、その旨を説明しないこと、全ての対象コンテンツへのアクセスが非課金としてカウントされると説明すること。**
- 対象コンテンツへの通信量を割り引いてカウントする場合（90%非課金等）、その割合について十分な説明を行わないこと。
- 対象コンテンツであっても、表示される広告等の閲覧のために利用されるデータ通信量がカウントされ得ること、非公式アプリ等を経由してコンテンツを視聴した場合は使用データ通信量にカウントされ得ることを説明しないこと。
- そもそも、**使用データ通信量のカウントが著しく不正確であること**

〔 その他の説明等について 〕

- 帯域制御を発動する可能性があるにもかかわらず、**サービスの利用に一切制限がないかのように装って勧誘すること。**
- **通話のみを利用していた高齢者等に対して、インターネット接続サービスを利用したことがないこと等を承知しながら、大容量・高額なサービスを勧め、他の利用者と同様程度の説明しか実施せず、契約を締結すること。**
- ゼロレーティングサービスについて消費者が真摯に問い合わせをしているにもかかわらず、長時間放置すること。

※ 提示した右記ケースのうち一部については、広告の方法等により景品表示法違反となり得る。

- 以下のような行為については、実施しなくても直ちに事業法上問題となり得るとは判断されないものの、公正な競争の促進や利用者利益の保護等の事業法の目的に鑑み、電気通信事業者が採ることが推奨される。（一定規模以上の利用者を有する電気通信事業者は、特に求められる。）

ゼロレーティングサービスの提供に当たり、電気通信事業者が採ることが望ましい行為

コンテンツ事業者・プラットフォーム事業者



電気通信事業者

ゼロレーティングサービス利用者

コンテンツ事業者・プラットフォーム事業者に対して

- コンテンツ等の選定について合理的かつ明確な基準を定め、公開すること。
- 併せて問合せ窓口を設置し、コンテンツ事業者・プラットフォーム事業者との協議を適正かつ円滑に行う体制を整備すること。

ネットワーク管理について

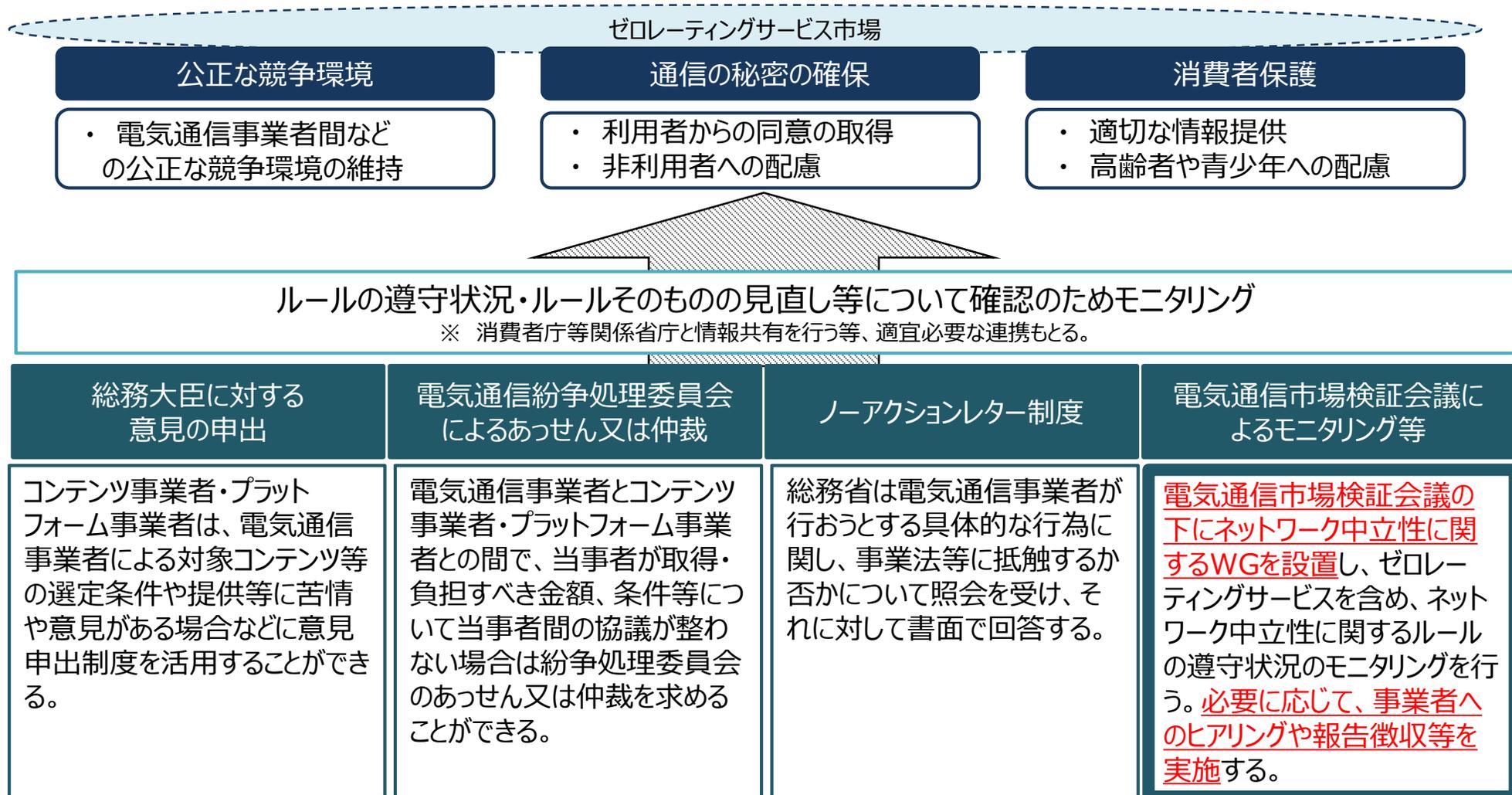
- サービスの提供に伴うトラフィック増加に対応したネットワーク設備の増強など、サービスを利用しない者の通信品質の維持等にも配慮した取組を行うこと。
- 上限データ通信量超過後の速度制限・ヘビーユーザーに対する帯域制御・ネットワーク混雑時の帯域制御について、対象コンテンツ等かどうかに関わらず一律に実施すること。（非対象コンテンツについては速度低下させる一方で、対象コンテンツは速度低下させないといった差別的取り扱いをしないこと）

利用者に対して

- 対象コンテンツ／非対象コンテンツに係る使用データ通信量を計測し、利用者が容易に理解できるような形で情報提供すること。
- 青少年への提供について、ペアレンタルコントロールに係るサービスの利用を推奨する等配慮すること。

- ゼロレーティングサービスに関するルールの遵守状況・ルールそのものの見直し等について確認するモニタリング体制等を整備。

概要



4. ゼロレーティングサービスの提供に係る現況

日本における主なゼロレーティングサービスの提供状況

21

令和2年5月時点

ゼロレーティングサービスに関するルール検討ワーキンググループ(第1回)(令和元年7月)資料1-2からの追加(赤字)・削除(青字)

社名	サービス名	月額料金 (円(税抜))		対象アプリ、対象サイト ※1	公式アプリ等 限定の有無 ※2	確認するデータ項目等 (Web上での利用者向け説明等)	通信の最適化・帯域制御に関する周知の有無 ※3	対象パケット量の開示の有無
		対象プランの基本料金	追加料金					
ソフトバンク	データ定額50GB プラス (ウルトラギガモンスター+) ※4	7480~ (50GB) ※6		YouTube、AbemaTV、TVer、GYAO!、hulu、LINE、Twitter、Instagram、Facebook、Tik Tok、 バスケットLIVE、 Amazon Prime Video、kurashiru、スタディサプリ/スタディサプリ English、AR SQUARE、VR SQUARE、FR SQUARE	○	対象サービスか否か及び対象サービス毎のパケット量	○	○ (開示予定)
	データプランメリハリ							
KDDI (au)	auフラットプラン7プラスN ※5	5480~ (7GB)		Twitter、Instagram、Facebook、+メッセージ	○	通信先やご利用しているサービス	○	○ (開示予定)
NTTコミュニケーションズ (OCNモバイルONE)	カウントフリー (全てのプラン)	900~ (±10MB/日 ~30GB) 880~ (1GB~30GB)		050plus、マイポケット、OCNモバイルONEアプリ、マイページ	○	必要最低限のデータ (IPアドレス、ポート番号、パケット内容のうちのヘッダの一部 (テキスト、動画、画像などのデータ含まない部分))	○	×
	MUSICカウントフリー (オプション)	900~ (±10MB/日 ~30GB) 880~ (1GB~30GB)	0	Amazon Music、AWA、dヒッツ、RecMusic、Google Play Music、LINE MUSIC、Spotify、ひかりTVミュージック、hocochookBest	○			
オプテージ (mineo)	(全てのプラン)	700~ (500MB~30GB)		<mineoスイッチOFF時> LaLa Call、マイページ、サポートページ等 <mineoスイッチON時、契約容量枯渇時> 全ての通信	○ (LaLa Callのみ)	IPアドレス	○	<mineoスイッチOFF時> × <mineoスイッチON時、契約容量枯渇時> ○

※1 下線の対象アプリ・サイトは自社・グループ会社提供 ※2 ○：公式アプリ等限定 △：公式アプリ等推奨 ※3 ゼロレーティングサービスに限らず、全ての通信サービスに周知を行っている場合も含む。 ※4 2019年9月12日、新規受付終了 ※5 auフラットプラン7プラスは令和元年9月30日新規受付終了。auフラットプラン7プラスNは、令和2年6月1日、新規受付を終了予定。 ※6 基本プラン980円を含む。(出典) 各社ホームページを基に総務省作成

日本における主なゼロレーティングサービスの提供状況 (続き)

令和2年5月時点

ゼロレーティングサービスに関するルール検討ワーキンググループ(第1回)(令和元年7月)資料1-2からの追加(赤字)・削除(青字)

社名	サービス名	月額料金 (円(税抜))		対象アプリ、対象サイト ※1	公式アプリ 等限定の 有無 ※2	確認するデータ項目等 (Web上での利用者向け説明等)	通信の最適化 ・帯域制御に 関する周知の 有無 ※3	対象パケット 量の開示の 有無
		対象プランの 基本料金	追加料金					
ビッグロブ (BIGLOBEモバイル)	エンタメフリー・オプション (オプション)	音声通話SIM : 1600~ (3GB~30GB)	480	YouTube、YouTube Music、 Google Play Music、Apple Music、 AbemaTV、Spotify、AWA、 <u>radiko.jp</u> 、Amazon Music、U-NEXT、 YouTube Kids、 Apple LINE MUSIC 、 radiko 、らじる★らじる、dヒッツ、 RecMusic 、 楽天ミュージック 、 dマガジン 、 dブック 、 楽天マガジン 、 楽天Kobo 、 Facebook Messenger	△	必要最低限のデータ (IPアドレス、ポート番号、 パケット内容のうちヘッダの一部 [テキスト、動画、画像等の データ内容を含まない部分])	○	×
		データSIM : 900~ (3GB~30GB)	980					
ジュピターテレコム (J:COM MOBILE)	J:COM MOBILE Aプラン スマホセット/タブレットセット	980~ (0.5GB~10GB)		<u>J:COMオンデマンド</u> 、 <u>J:COMミュージック</u> 、 <u>J:COMブックス</u> <u>J:COMオンデマンド for J:COM LINK</u>	○	(ユーザーのIPアドレスや、動画・静止画等のパ ケット内容を確認しない提供方式であるため、 WEB上で別段の記載はしていない。)	○	×
LINEモバイル (LINEモバイル)	<u>LINEフリープラン</u> ※4	<u>500(1GB)</u>	0	<u>LINE</u>	○	必要最低限のデータ (IPアドレス、ポート番号、 パケット内容のうちヘッダの一部 (テキスト、動画、画像等の データ内容を含まない部分))	○	×
	<u>LINEデータフリー</u> (オプション)	<u>600~</u> (<u>500MB~12GB</u>)						
	<u>コミュニケーションフリープラン</u> ※4	<u>1110~</u> (<u>3GB~10GB</u>)	⊖					
	<u>SNSデータフリー</u> (オプション)	<u>980~</u> (<u>3GB~12GB</u>)	○					
	<u>MUSIC+プラン</u> ※4	<u>1810~</u> (<u>3GB~10GB</u>)	○					
	<u>SNS音楽データフリー</u> (オプション)	<u>980~</u> (<u>3GB~12GB</u>)	480	<u>LINE</u> 、 <u>Twitter</u> 、 <u>Facebook</u> 、 <u>Instagram</u> 、 <u>LINE MUSIC</u>	○			
DMM.com-※5 (DMM mobile)	<u>SNSフリー</u> (オプション)	<u>850~</u> (<u>3GB~20GB</u>)	250	<u>LINE</u> 、 <u>Twitter</u> 、 <u>Facebook</u> 、 <u>Facebook Messenger</u> 、 <u>Instagram</u>	△	<u>必要最低限のデータ</u> (<u>IPアドレス、ポート番号、</u> <u>パケット内容一部</u>)	⊖	⊖
ドリーム・トレイン ・インターネット (DTI SIM)	DTI見放題SIM	2430 (7GB)		YouTube、Twitter、マイナビサイト	○	通信先 (IPアドレス、ポート、 HTTPヘッダ、TLSヘッダ)	○	×
	20's SIM※6	2880 (7GB)						

※1 下線の対象アプリ・サイトは自社・グループ会社提供 ※2 ○：公式アプリ等限定 △：公式アプリ等推奨 ※3 ゼロレーティングサービスに限らず、全ての通信サービスに周知を行っている場合も含む。 ※4 2020年2月19日、新規受付を終了 ※5 2019年8月27日、新規受付を終了 ※6 画面割れ修理・公衆Wi-Fiサービス付き
(出典) 各社ホームページを基に総務省作成

日本における主なゼロレーティングサービスの提供状況 (続き)

令和2年5月時点

ゼロレーティングサービスに関するルール検討ワーキンググループ(第1回)(令和元年7月)資料1-2からの追加(赤字)・削除(青字)

社名	サービス名	月額料金 (円(税抜))		対象アプリ、対象サイト ※1	公式アプリ等 限定の有無 ※2	確認するデータ 項目等 (Web 上での利用者 向け説明)	通信の最適 化や帯域制 御に関する 周知の有無 ※3	対象パケット 量の開示の 有無
		対象プランの 基本料金	追加料金					
LogicLinks (LinksMate)	カウントフリー オプション (オプション)	500~ (1GB~30GB) 250~ (100MB~1TB)	500	Twitter、Facebook、Instagram、 AbemaTV 、AWA、enza、OPENREC.tv、 グランブルーファンタジースカイコンパス、GameWith、サイコミ、 読書のお時間です 、 ファミ通app、ファミ通.com、FRESH LIVE、Mirrativ、アークザラッドR、 アイドルマスターSideM、アイドルマスターSideM LIVE ON ST@GE!、 アイドルマスター シャイニーカラーズ、アイドルマスター シンデレラガールズ、 アイドルマスター シンデレラガールズ スターライトステージ、 アイドルマスター ミリオンライブ! シアターデイズ、 茜さすセカイでキミと詠う 、 あんさんぶるスターズ+ 、一血卍傑-ONLINE-、ウチの姫さまがいちばんカワイイ、 エレメンタルストーリー、オルタナティブガールズ2、オルタンシアサーガ、 ガールフレンド(仮)、怪盗ロワイヤル、神式一閃 カムライトライブ、 グランブルーファンタジー、グリモア~私立グリモワール魔法学園~、 剣と魔法のログレス いにしえの女神、三国プレイズ、実況パワフルサッカー、 Shadowverse、ジョーカー ~ギャングロード~、スペースデブリーズ、 セブンスストーリー、戦国炎舞 -KIZNA-、戦国ロワイヤル、 戦闘摂理解析システム #コンパス、千年戦争アイギス A、 テイルズ オブ ザレイズ ミラージュ プリズン、刀剣乱舞-ONLINE- Pocket、 ドラガリアロスト、農園ホッコリーナ、バンドリ! ガールズバンドパーティ!、 FINAL FANTASY BRAVE EXVIUS、ファンタジーライフ オンライン、 プリンセスコネクト! Re:Dive、ぼくとドラゴン、ポコロンダンジョンズ、 マジアレコード 魔法少女まどか☆マギカ外伝、みんなゴル、 夢王国と眠れる100人の王子様、妖怪ウォッチ ぷにぷに、妖怪ウォッチワールド、 リネージュ2 レボリューション、AppStore、GooglePlay、アークナイツ、アズールレーン、 あんさんぶるスターズ!!Basic 、インペリアル サガ エクリプス、エピックセブン、王国と文明、 オンエア!、キックフライト、THE KING OF FIGHTERS ALLSTAR、荒野行動、 荒野のコトブキ飛行隊 大空のテイクオフガールズ、 この素晴らしい世界に祝福を! ファンタスティックデイズ、SunVY Poker、雀魂、 少女☆歌劇 レヴュースタァライト -Re LIVE-、神撃のバハムート、新三國志、 スタンドマイヒーローズ、セブンスコード、釣り★スタ、ドールズフロントライン、猫とドラゴン、 FINAL FANTASY BRAVE EXVIUS 幻影戦争、Fans Poker、 BLADE XLORD、プロ野球 ファミスタ マスターオーナーズ、Poker Fans、 禍つヴァールハイト、魔法使いの約束、妖怪三国志 国盗りウォーズ、 ラグナロク マスターズ、ワールドフリッパー、ABEMA、Amebaマンガ、niconico、 VideoMarket、U-NEXT、Lobi、LinksMate webサイト	△	通信内容の一部 (IPアドレス、ポ ート番号、パケット内 容のうちヘッダの一 部(テキスト、動 画、画像などの データ内容を含ま ない部分))	○	○

(出典) 各社ホームページを基に総務省作成